

2025年11月6日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

- 当組合は、「地域農業振興を通じて「食」と「農」と「環境」を守り、地域社会の発展に貢献する事業活動を展開します。」という「経営理念」のもと、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成ならびに保障の提供を通じた地域の豊かな生活づくりに貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「組合員・利用者本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者を組合員・利用者の皆さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I 」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（ J A 共済連）が、共同で事業運営しております。

南彩農業協同組合

I.取組状況

1 組合員・利用者の皆さまへの最適な金融商品、共済仕組みサービスの提供

(1) 金融商品

【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2、3、6、7)、補充原則1～5本文および(注)】

- ・ 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、組合員・利用者の皆さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- ・ 当組合で採用している「セレクトファンド」はリスクを抑えて中・長期的な目線で組合員・利用者の皆さまの資産を育てる「投資」を重視した商品です。「セレクトファンド」は長期投資に適していることに加え、運用状況が良好であること、手数料水準が良心的であること等の基準で選定しており、特定の運用会社に偏った商品ではございません。
- ・ なお、組合員・利用者の皆さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始予定です。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2025年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	9 (前年度末：9)
株式型	6 (前年度末：6)	6 (前年度末：6)
REIT型	2 (前年度末：2)	3 (前年度末：3)
バランス型	11 (前年度末：11)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>

⇒コア・サテライト戦略について

保有する資産を守りの「コア(中核)資産」と攻めの「サテライト(衛星)資産」に分けて運用する方法

<イメージ図>



※商品選定の考え方：JAバンクHP
<https://www.jabank.org/sp/tameru/tousi/sintaku/select/>

I.取組状況

1 組合員・利用者の皆さまへの最適な金融商品、共済仕組み・サービスの提供

(2) 共済仕組み・サービス

【原則2本文および(注)、
原則6本文および(注2、3)、補充原則1～5本文および(注)】

- ・当組合は、「地域農業振興を通じて「食」と「農」と「環境」を守り、地域社会の発展に貢献する事業活動を展開します。」という「経営理念」のもと、JAの総合事業機能を発揮した寄り添う活動の実践を通じて、組合員・利用者の皆さまが、生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して、安心して備えられるよう最良・最適な共済の仕組み・サービスを提供しております。
- ・組合員・利用者の皆様の利便性向上に向け、来店不要で自動車共済の継続や各種手続きをWeb上で完結することができるWebマイページの登録をご案内しております。
- ・当組合は、市場リスクを有する保障は提供しておりません。
- ・「ひと・いえ・くるま・農業」の万全な保障提供により、組合員・利用者の皆さまの保障充足率の向上に取り組んでおります。
- ・なお、共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、組合員・利用者の皆さまの声や契約情報等について相互に連携しております。

I.取組状況

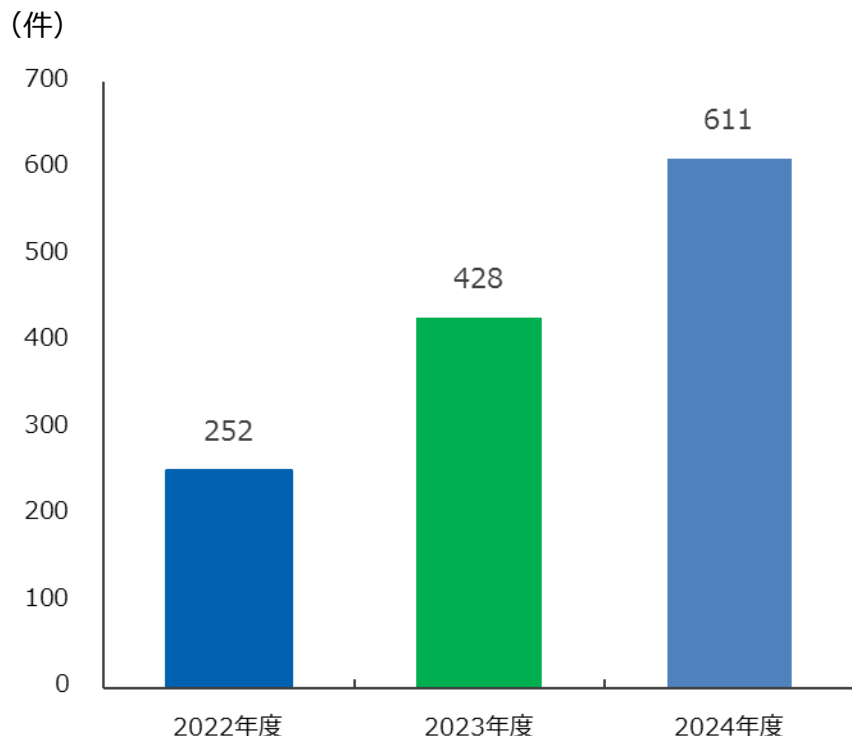
2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供①

【原則 2 本文および（注）、原則 5 本文および（注 1 ～ 5）、
原則 6 本文および（注 1 ～ 5）】

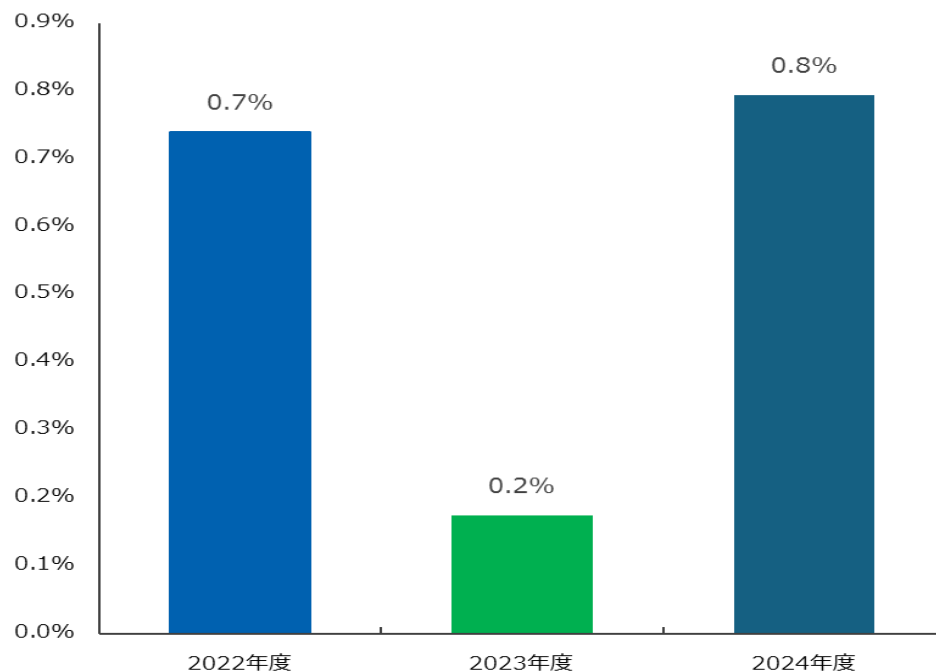
（１）信用の事業活動

- 組合員・利用者の皆さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、組合員・利用者の皆さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて「適合性チェック兼面談記録シート」を使用し、適切な情報提供を行うとともに、組合員・利用者の皆さまの年齢やご希望に合わせ、最良・最適な商品をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員等が増加し、「毎月分配型ファンド」を選択される組合員等の比率も増加いたしました。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



I.取組状況

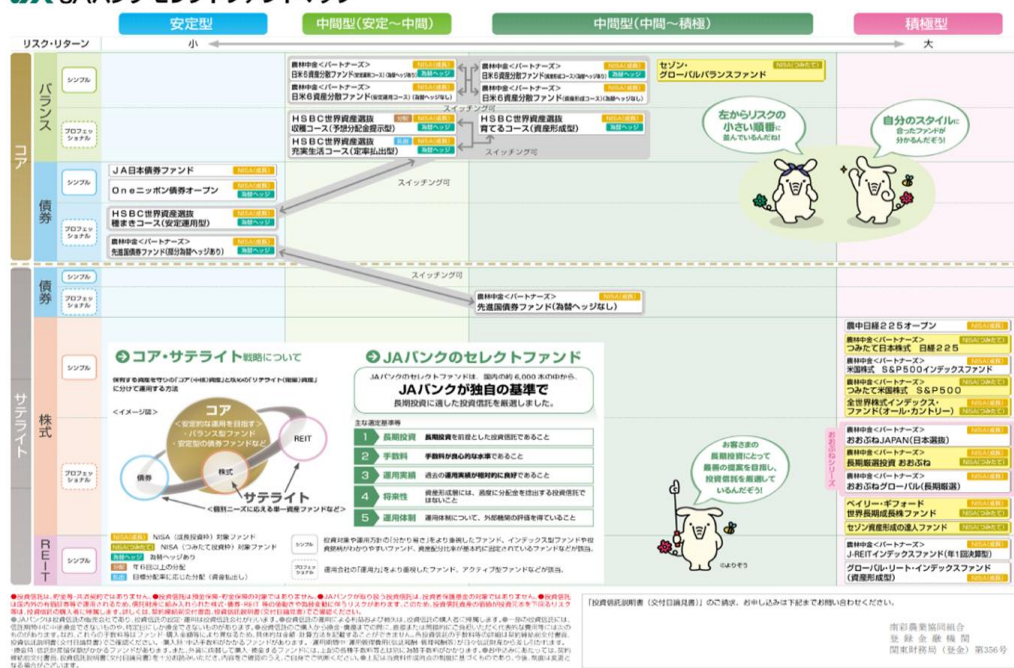
2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

（1）信用の事業活動

- 組合員・利用者の皆さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、ご提案させていただく金融商品について、「重要情報シート」、「契約締結前交付書面」や「販売用資料」等を用いて具体的に説明するほか、「JAバンクセレクトファンドマップ」や「資産運用ガイドンス」等を活用のうえ、提案商品以外の商品との比較や資産運用の必要性・仕組みについて丁寧に説明させていただくなど、簡潔かつ分かりやすい必要な情報を十分にご提供いたします。
- また、手数料についても上記資料等を活用し、商品毎の投資信託販売時に必要となる販売手数料、投資信託を保有の間、間接的にかかる運用管理費用、投資信託の解約時に必要となる信託財産留保額の説明を適切に行っております。

JAバンクセレクトファンドマップ



I.取組状況

2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供③

【原則2本文および（注）、原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

（2）共済の事業活動

・当組合は以下の組合員・利用者の皆さま一人ひとりに寄り添った活動に取り組んでおります。

①Lablet's等を活用して、ライフプランや社会保障制度についてご理解いただいたうえで、組合員・利用者の皆さまのご意向を確認し、一人ひとりに寄り添った最適な保障をご提案しております。また、ご提案する共済仕組みごとに保障設計書を用いて、保障内容を詳しく説明しております。

②ご契約の際には重要事項説明（契約概要・注意喚起）を実施し、組合員・利用者の皆さまに特にご確認いただきたい事項や不利益情報を十分に提供しております。

③ご高齢の組合員・利用者の皆さまのご契約の際には、ご家族等の同席を基本としており、「共済契約のお手続きに関するご案内」をお渡しし、誤解が生じることがないように、より丁寧な対応をしております。

④ご加入いただいた組合員・利用者の皆さまと長期的な関係を築くために、3Q活動を通じてアフターフォローや仕組改訂などの情報提供を行っております。

⑤共済のご加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さまに手数料等はご負担いただいております。

I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および(注)】

- ・当組合では、組合員・利用者の皆さまへの商品選定や情報提供にあたり、組合員・利用者の皆さまの利益が不当に害することがないよう、営業部門から独立した企画管理部を設定のうえ、「農業協同組合法」、「金融商品取引法」および関係するガイドラインに基づき、利益相反のおそれのある取引を特定し「利益相反管理方針」を定め、適切に管理しております。

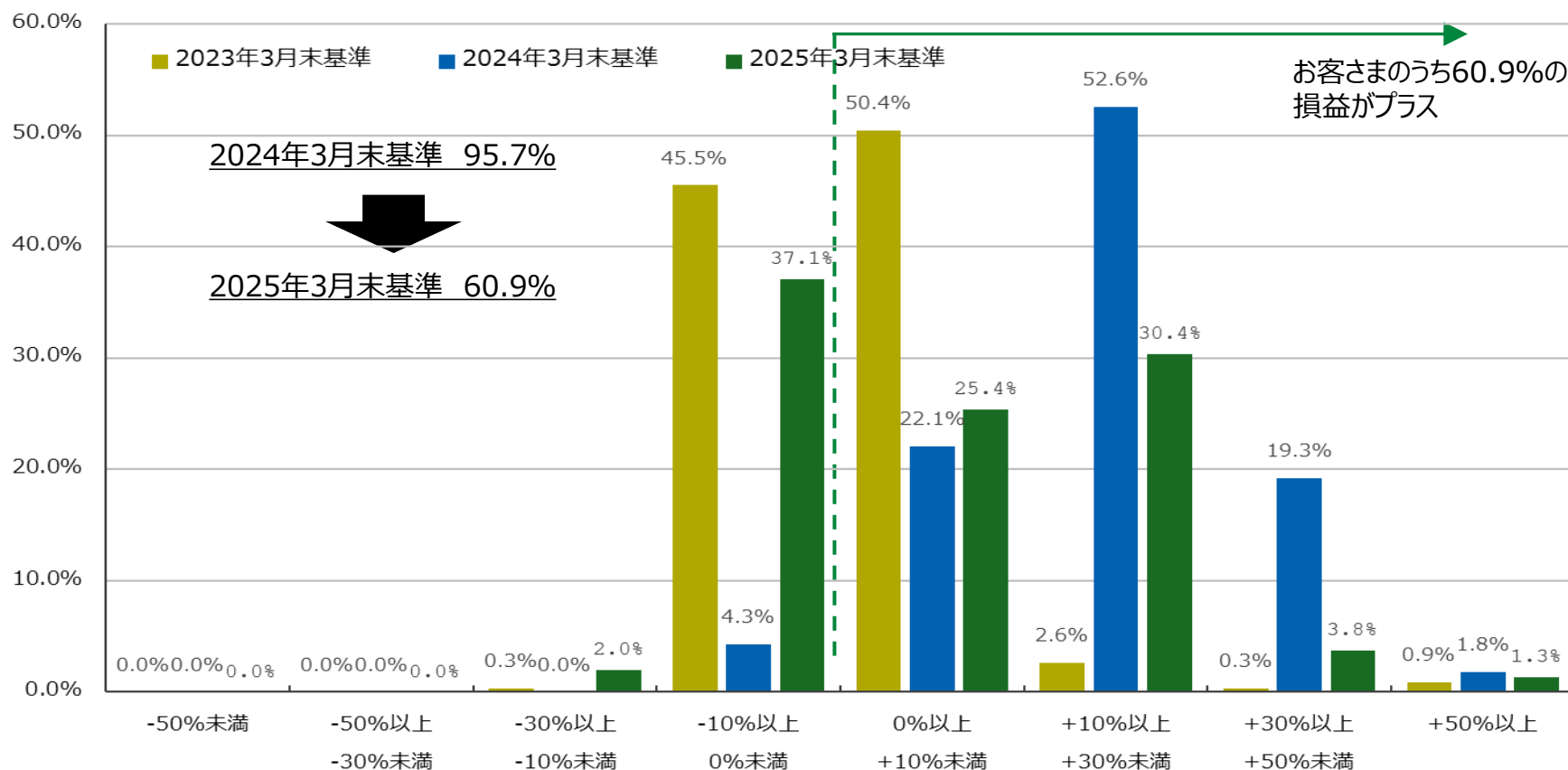
4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および(注)、原則6(注5) 原則7本文および(注)】

- ・当組合では、高度な専門性を有し、誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成するため、資産形成・運用提案勉強会や運用会社による職員向け研修などの研修による指導や、証券外務員及び内部管理責任者資格等、資格取得の推進を通じて、組合員・利用者本位の業務運営を実現するための態勢を構築しております。
- ・登録金融機関業務に従事する証券外務員の業務知識更新のため、eラーニングを活用した再研修を毎年度実施しているほか、個人の専門能力とパフォーマンスの底上げを目指し、各種研修や通信教育の各々の受講による自己啓発の取組み及び資格取得の推進等を通じた人材育成に取り組んでおります。
- ・研修会やeラーニングの活用により、職員一人ひとりの共済および周辺知識の向上を図るとともに、コンプライアンス意識を高め、組合員・利用者の皆さまに丁寧で親切、適切な対応を心掛け、組合員・利用者の皆さまの満足度の向上につとめており、総合満足度は令和7年7月末時点95.0%となっております。
- ・推進担当者が組合員・利用者の皆さまのライフプランに沿ったご提案ができるよう、JA共済連主催の研修カリキュラムを受講し、LA(ライフアドバイザー)の認証を取得しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

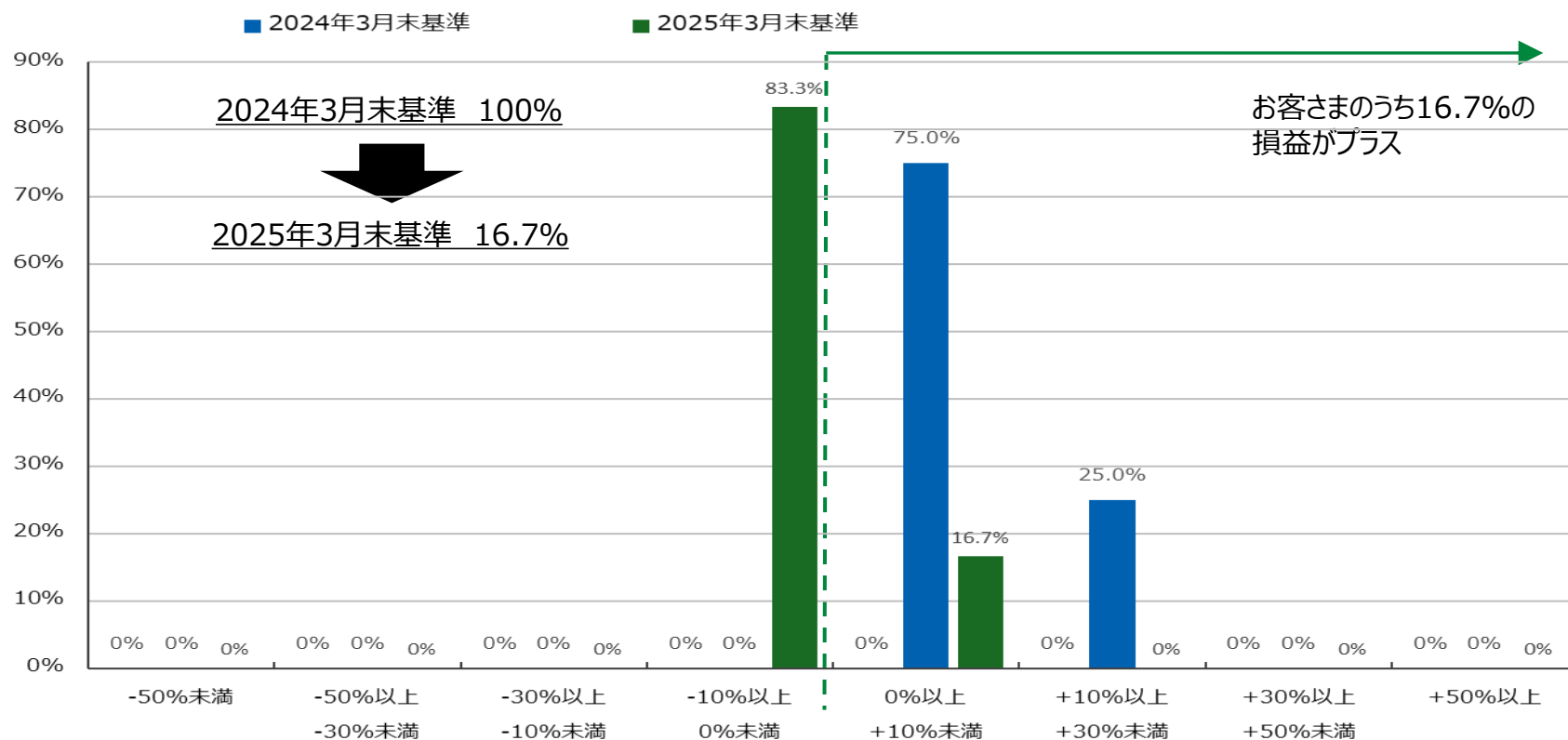
- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2025年3月末時点では全体の60.9%の組合員・利用者の皆さまの損益がプラスとなりました。



Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（ファンドラップ）

- 2023年4月より取扱いを開始しておりますJAバンク資産運用サービス（ファンドラップ）の「運用損益別顧客比率」は、2025年3月末時点で全体の16.7%の組合員・利用者の皆さまの損益がプラスとなりました。
- 継続的なアフターフォローにより、組合員・利用者の皆さまの目標達成に向けて丁寧な説明、必要なサポートを実施しております。

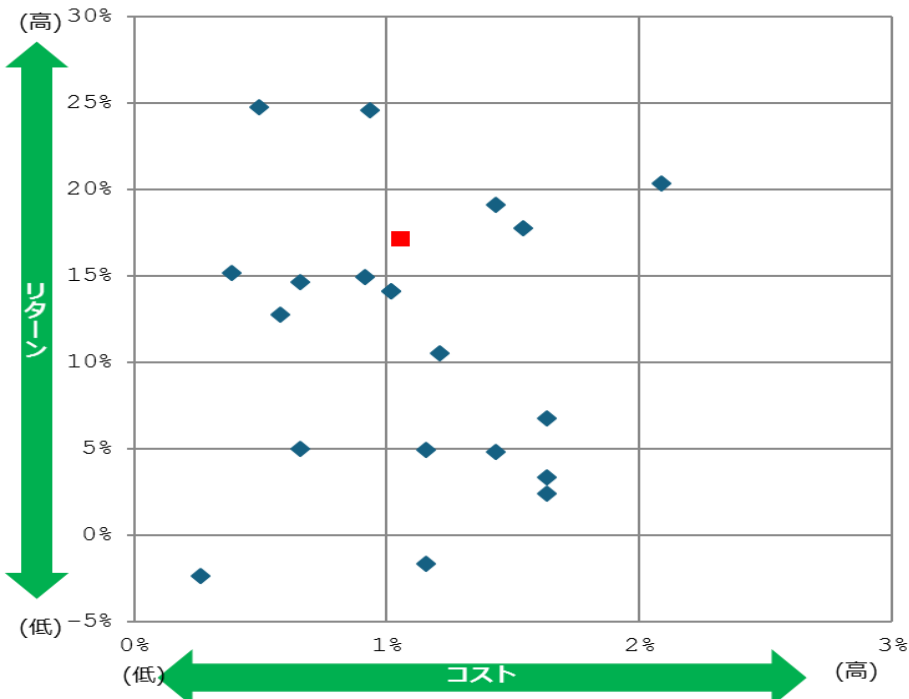


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

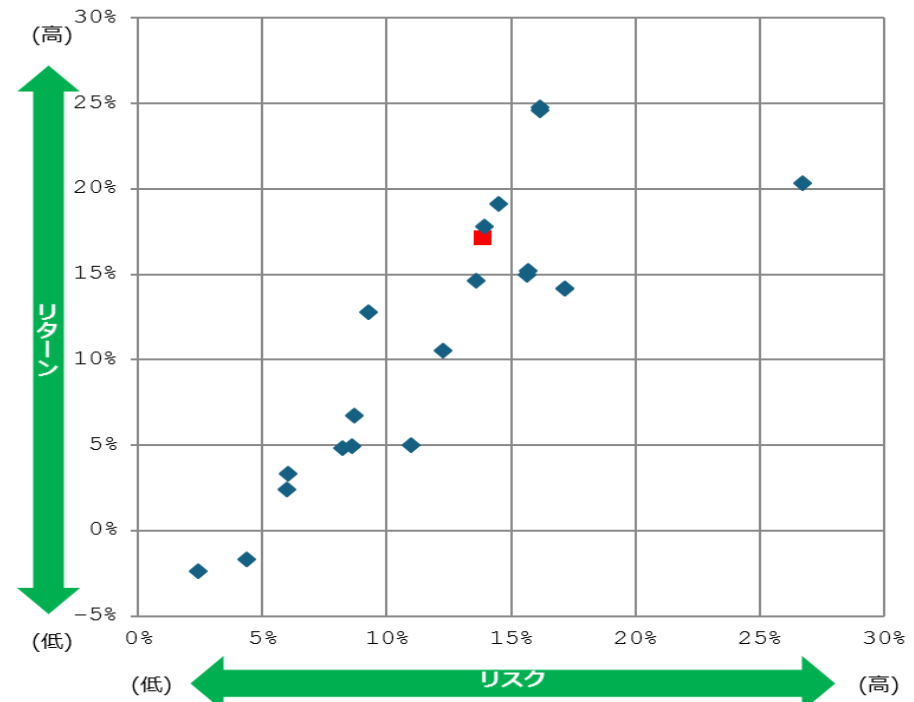
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.05%、平均リスク13.85%に対して、平均リターンは17.14%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



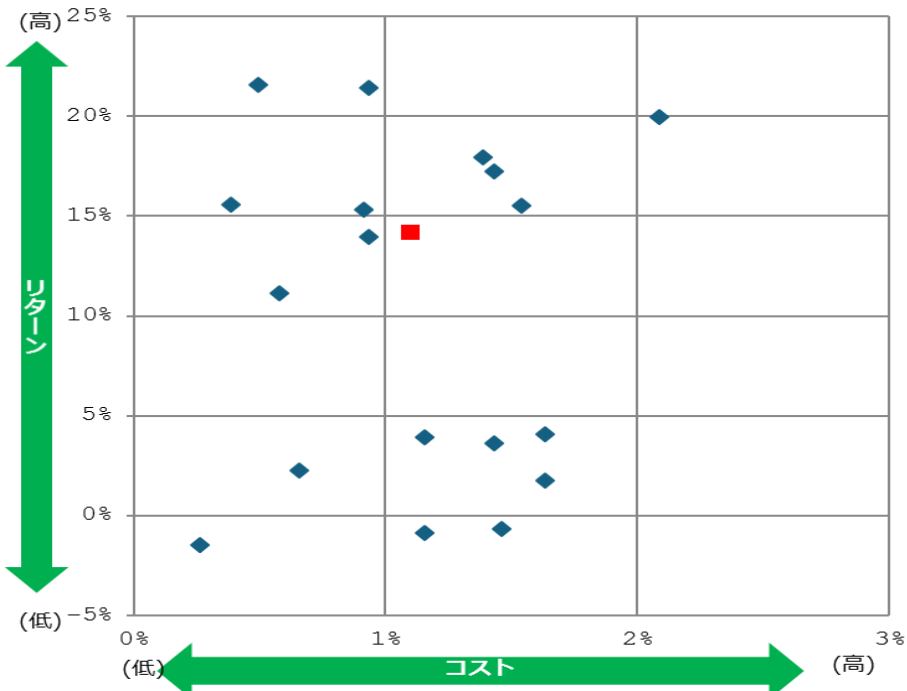
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、P13に記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

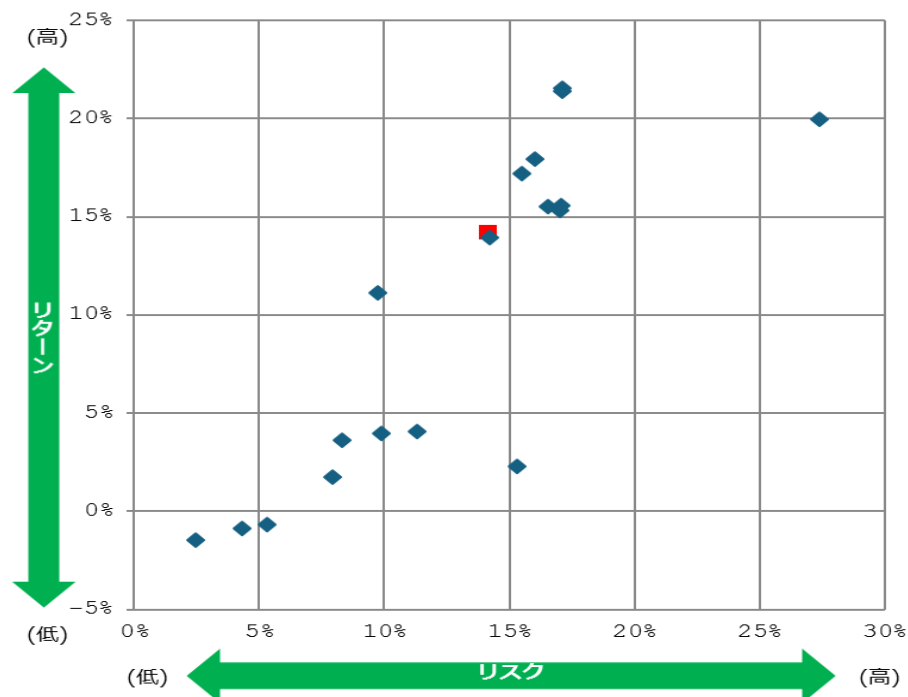
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.10%、平均リスク14.15%に対して、平均リターンは14.20%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



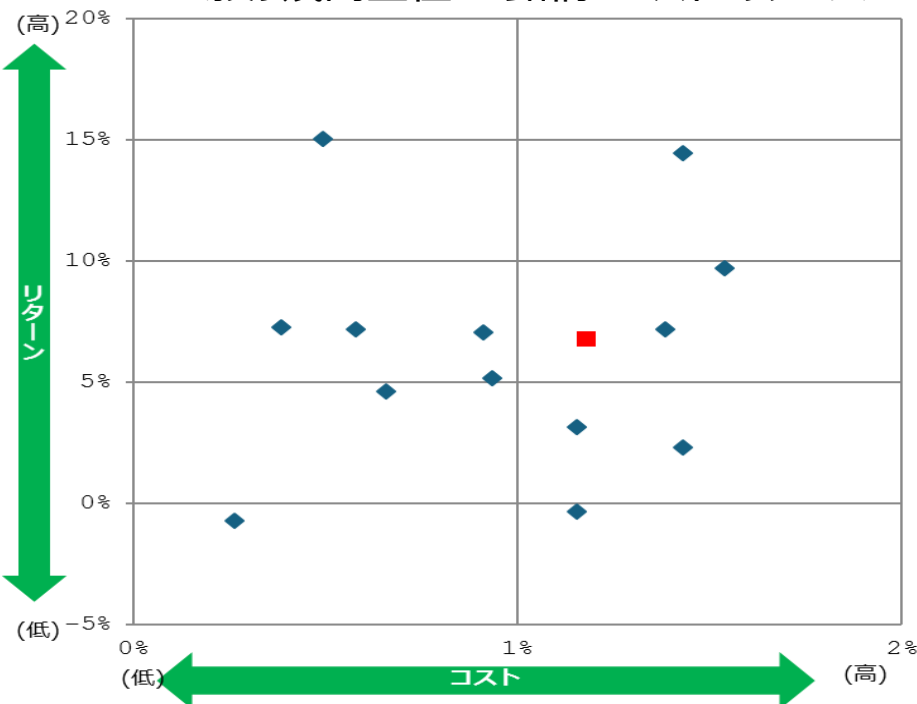
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、P14に記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

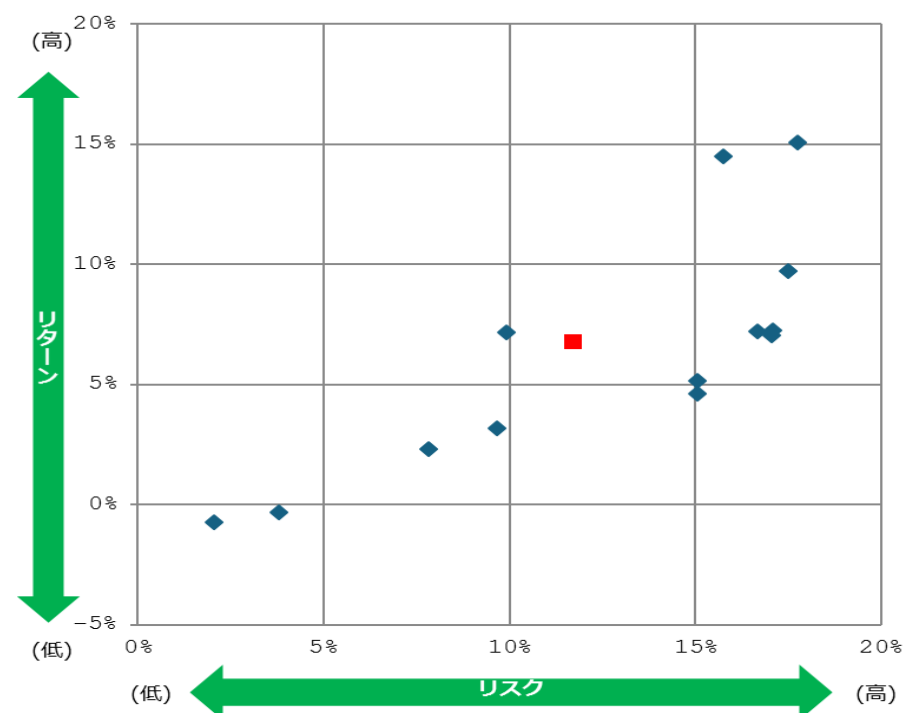
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.18%、平均リスク11.70%に対して、平均リターンは6.79%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、P15に記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.62%	16.15%	0.94%
2	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	19.14%	14.48%	1.43%
3	おおぶね J A P A N (日本選抜)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	10.52%	12.27%	1.21%
4	日米6資産分散ファンド*(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.93%	8.59%	1.16%
5	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	14.63%	13.58%	0.66%
6	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.77%	16.16%	0.50%
7	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.96%	15.62%	0.91%
8	日米6資産分散ファンド*(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.66%	4.34%	1.16%
9	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.19%	15.67%	0.39%
10	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
11	J A 日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-2.36%	2.41%	0.26%
12	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	3.35%	6.05%	1.63%
13	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	17.77%	13.93%	1.54%
14	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	12.76%	9.29%	0.58%
15	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	20.35%	26.74%	2.08%
16	グローバル・リート・インデックスファンド(毎月決算型)世界のやどかり	大和アセットマネジメント(株)	14.14%	17.14%	1.02%
17	J - R E I T インデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.00%	10.96%	0.66%
18	グローバル・リート・インデックスファンド(資産形成型)世界のやどかり	大和アセットマネジメント(株)	14.15%	17.14%	1.02%
19	D I A M ハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	4.84%	8.22%	1.43%
20	H S B C 世界資産選抜 充実生活コース(定率払出型)人生100年時代	HSBCアセットマネジメント(株)	2.42%	5.98%	1.63%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		17.14%	13.85%	1.05%

※ 2025年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.40%	17.11%	0.94%
2	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	17.22%	15.52%	1.43%
3	日米6資産分散ファンド [※] （資産形成コース）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.95%	9.89%	1.16%
4	日米6資産分散ファンド [※] （安定運用コース）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.86%	4.33%	1.16%
5	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
6	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.55%	17.11%	0.50%
7	J A 日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.47%	2.46%	0.26%
8	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.57%	17.06%	0.39%
9	HSBC世界資産選抜 収穫コース（予想分配金提示型）	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
10	J - R E I T インデックス（毎月分配型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.28%	15.30%	0.66%
11	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	15.53%	16.54%	1.54%
12	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	19.98%	27.37%	2.08%
13	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.15%	9.72%	0.58%
14	D I A M ハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	3.64%	8.31%	1.43%
15	HSBC世界資産選抜 育てるコース（資産形成型）	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
16	J A T O P I X オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.95%	14.20%	0.94%
17	N Z A M 日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	17.95%	16.04%	1.39%
18	グローバル・インカムフルコース（為替リスク軽減型）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	-0.67%	5.31%	1.46%
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		14.20%	14.15%	1.10%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は18本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2023年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド [®] (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
2	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
3	日米6資産分散ファンド [®] (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
4	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
5	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.62%	15.04%	0.66%
6	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
7	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
8	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.31%	7.81%	1.43%
9	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
10	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
11	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.72%	2.06%	0.26%
12	JA TOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.17%	15.06%	0.94%
13	NZAM日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.20%	16.67%	1.39%
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		6.79%	11.70%	1.18%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は13本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。